

校友の皆さんへ 母校の大学院で学んでみませんか

立教大学では学部基礎をおかない大学院(独立研究科)を2002年から設置しており、今年度で10年目を迎えることができました。社会人を主対象とする大学院で昼夜開講しており、仕事を続けながら学ぶことができます。

研究内容は、伝統的な学問分野にとらわれず、時代とともに推移する実践的な切り口から新しい分野横断的な課題を設定し、具体的に重層的な解決を目指しています。

設置以来、幸い多くの受験者を得ており、立教大学の伝統的な知の枠組みを重視しながらも、社会とのネットワークにおいて、それらを多面的に拡大することに成功してきました。

以下の3つの研究領域において、卒業生の学び直しの意欲に積極的にこたえていきたいと考えています。

ビジネスデザイン研究科

社会は多種多様な仕事(ビジネス)の集合として捉えることができます。私たちは、それぞれの仕事に従事し、職場の常識を身にまとい、常識は職場のルールとなり、仕事の効率性を高めますが、異質な知識や思考方法を拒む、融通の利かない職場をつくる危険があります。ビジネスデザイン研究科は、特定の専門領域を深く研究する大学院ではありません。多種多様な入門的科目群と異なる経験をもつ多くの社会人が集うことで、専門領域を超える「ビジネス知」の交換市場を提供します。それは、皆さんの常識を創造的に破壊し、新たなビジネスの世界をデザインすることになります。常識に安住せず、新しいビジネスの世界に挑戦してみてください。

<http://www.rikkyo.ac.jp/sindagakuin/bizsite/>

異文化コミュニケーション研究科

人と人、自然と人間、言葉と人間などの関係性を「コミュニケーション」の問題として認識し、持続可能な未来社会に資する研究を目的に、設立されました。異文化コミュニケーション研究科は「異文化コミュニケーション」「環境コミュニケーション」「言語コミュニケーション」「通訳翻訳コミュニケーション」という4領域の視点から、「持続可能な未来へ向けたコミュニケーション学」の構築」という目的を掲げて、理論と実践の絶えざる往還を通して「臨床の知」を育むという従来の学問的枠組にとらわれないアプローチで、「行動する研究者」を

21世紀社会デザイン研究科

NPO/NGOやボランティア活動をはじめ21世紀の新しい公共性を担う非営利組織、そしてローカルな場からグローバルな場に至るあらゆる組織と社会制度の危機管理、いま世界は、この2つの分野で理論的、実践的に活動できる人材を求めています。



中村 陽一 独立研究科運営部長

入試日程

養成する点に、他に例のない特徴があります。

<http://www.rikkyo.ac.jp/grad/i/c/>

ビジネスデザイン研究科
10月2日(日)

21世紀社会デザイン研究科
10月8日(土)、9日(日)

異文化コミュニケーション研究科
10月8日(土)、9日(日)

※入試要項は左記のURLを参照してください。

<http://www.rikkyo.ac.jp/invitation/admissions/graduate/daigakuin2012/>

入学金

本学卒業生からは入学金を徴収いたしません(2011年度実績22万5千円)。

独立研究科進学相談会を11月26日(土)に池袋キャンパスで実施いたします。



院生室が入る最新のマキムホール

代議員一覧 (平成23・24・25・26年度)

昭和14年	岡見 如雪	内田 和夫	昭和36年	今坂 勉	昭和43年	金子 儀子	昭和58年	奈良 哲
昭和15年	鈴木 丹一郎	恩田 耕造	昭和37年	後藤 孝子	昭和44年	青山 光雅	昭和59年	浅岡 美
昭和16年	須田 朝一	小森 秀夫	昭和38年	杉本 敏郎	昭和45年	澤口 耕一	昭和60年	浅井 康久
昭和17年	山本 道彦	中井 弘朗	昭和39年	白石 純一	昭和46年	上田 泰一	昭和61年	浅岡 美
昭和18年	中村 太一	黒田 哲朗	昭和40年	伏見 鐵	昭和47年	田森 佑子	昭和62年	奈良 哲
昭和19年	土田 祐治	黒田 哲朗	昭和41年	杉本 敏郎	昭和48年	田森 佑子	昭和63年	奈良 哲
昭和20年	上妻 信	黒田 哲朗	昭和42年	杉本 敏郎	昭和49年	田森 佑子	昭和64年	奈良 哲
昭和21年	岡本 隆夫	黒田 哲朗	昭和43年	杉本 敏郎	昭和50年	田森 佑子	昭和65年	奈良 哲
昭和22年	長尾 英男	黒田 哲朗	昭和44年	杉本 敏郎	昭和51年	田森 佑子	昭和66年	奈良 哲
昭和23年	立花 直彦	黒田 哲朗	昭和45年	杉本 敏郎	昭和52年	田森 佑子	昭和67年	奈良 哲
昭和24年	須藤 政夫	黒田 哲朗	昭和46年	杉本 敏郎	昭和53年	田森 佑子	昭和68年	奈良 哲
昭和25年	鈴木 博人	黒田 哲朗	昭和47年	杉本 敏郎	昭和54年	田森 佑子	昭和69年	奈良 哲
昭和26年	安藤 重善	黒田 哲朗	昭和48年	杉本 敏郎	昭和55年	田森 佑子	昭和70年	奈良 哲
昭和27年	秋澤 洋三	黒田 哲朗	昭和49年	杉本 敏郎	昭和56年	田森 佑子	昭和71年	奈良 哲
昭和28年	倉橋 博八	黒田 哲朗	昭和50年	杉本 敏郎	昭和57年	田森 佑子	昭和72年	奈良 哲
昭和29年	鈴木 博八	黒田 哲朗	昭和51年	杉本 敏郎	昭和58年	田森 佑子	昭和73年	奈良 哲
昭和30年	村上 善夫	黒田 哲朗	昭和52年	杉本 敏郎	昭和59年	田森 佑子	昭和74年	奈良 哲
昭和31年	松本 暁美	黒田 哲朗	昭和53年	杉本 敏郎	昭和60年	田森 佑子	昭和75年	奈良 哲
昭和32年	新井 昭三	黒田 哲朗	昭和54年	杉本 敏郎	昭和61年	田森 佑子	昭和76年	奈良 哲
昭和33年	内海 昭三	黒田 哲朗	昭和55年	杉本 敏郎	昭和62年	田森 佑子	昭和77年	奈良 哲
昭和34年	五味 淳芳	黒田 哲朗	昭和56年	杉本 敏郎	昭和63年	田森 佑子	昭和78年	奈良 哲
昭和35年	大竹 一郎	黒田 哲朗	昭和57年	杉本 敏郎	昭和64年	田森 佑子	昭和79年	奈良 哲
昭和36年	長谷川 正二郎	黒田 哲朗	昭和58年	杉本 敏郎	昭和65年	田森 佑子	昭和80年	奈良 哲
昭和37年	梅原 英明	黒田 哲朗	昭和59年	杉本 敏郎	昭和66年	田森 佑子	昭和81年	奈良 哲
昭和38年	佐藤 精知	黒田 哲朗	昭和60年	杉本 敏郎	昭和67年	田森 佑子	昭和82年	奈良 哲
昭和39年	川田 喜一	黒田 哲朗	昭和61年	杉本 敏郎	昭和68年	田森 佑子	昭和83年	奈良 哲
昭和40年	工藤 俊雄	黒田 哲朗	昭和62年	杉本 敏郎	昭和69年	田森 佑子	昭和84年	奈良 哲
昭和41年	尾崎 眞一	黒田 哲朗	昭和63年	杉本 敏郎	昭和70年	田森 佑子	昭和85年	奈良 哲
昭和42年	上崎 眞一	黒田 哲朗	昭和64年	杉本 敏郎	昭和71年	田森 佑子	昭和86年	奈良 哲
昭和43年	徳差 努	黒田 哲朗	昭和65年	杉本 敏郎	昭和72年	田森 佑子	昭和87年	奈良 哲
昭和44年	昭和26年	黒田 哲朗	昭和66年	杉本 敏郎	昭和73年	田森 佑子	昭和88年	奈良 哲
昭和45年	荒井 保彦	黒田 哲朗	昭和67年	杉本 敏郎	昭和74年	田森 佑子	昭和89年	奈良 哲
昭和46年	林田 保彦	黒田 哲朗	昭和68年	杉本 敏郎	昭和75年	田森 佑子	昭和90年	奈良 哲
昭和47年	伊藤 友久	黒田 哲朗	昭和69年	杉本 敏郎	昭和76年	田森 佑子	昭和91年	奈良 哲
昭和48年	昭和27年	黒田 哲朗	昭和70年	杉本 敏郎	昭和77年	田森 佑子	昭和92年	奈良 哲
昭和49年	大石 次男	黒田 哲朗	昭和71年	杉本 敏郎	昭和78年	田森 佑子	昭和93年	奈良 哲
昭和50年	島村 栄一	黒田 哲朗	昭和72年	杉本 敏郎	昭和79年	田森 佑子	昭和94年	奈良 哲
昭和51年	郡司 宗一	黒田 哲朗	昭和73年	杉本 敏郎	昭和80年	田森 佑子	昭和95年	奈良 哲
昭和52年	佐々木 浩	黒田 哲朗	昭和74年	杉本 敏郎	昭和81年	田森 佑子	昭和96年	奈良 哲
昭和53年	行山 哲郎	黒田 哲朗	昭和75年	杉本 敏郎	昭和82年	田森 佑子	昭和97年	奈良 哲
昭和54年	青木 一郎	黒田 哲朗	昭和76年	杉本 敏郎	昭和83年	田森 佑子	昭和98年	奈良 哲
昭和55年	昭和28年	黒田 哲朗	昭和77年	杉本 敏郎	昭和84年	田森 佑子	昭和99年	奈良 哲
昭和56年	綾部 恵造	黒田 哲朗	昭和78年	杉本 敏郎	昭和85年	田森 佑子	昭和100年	奈良 哲

(全451名)